

第三者アドバイス会議

令和6年9月18日

令和5年度
福知山市上水道事業等包括的民間委託
モニタリング評価書

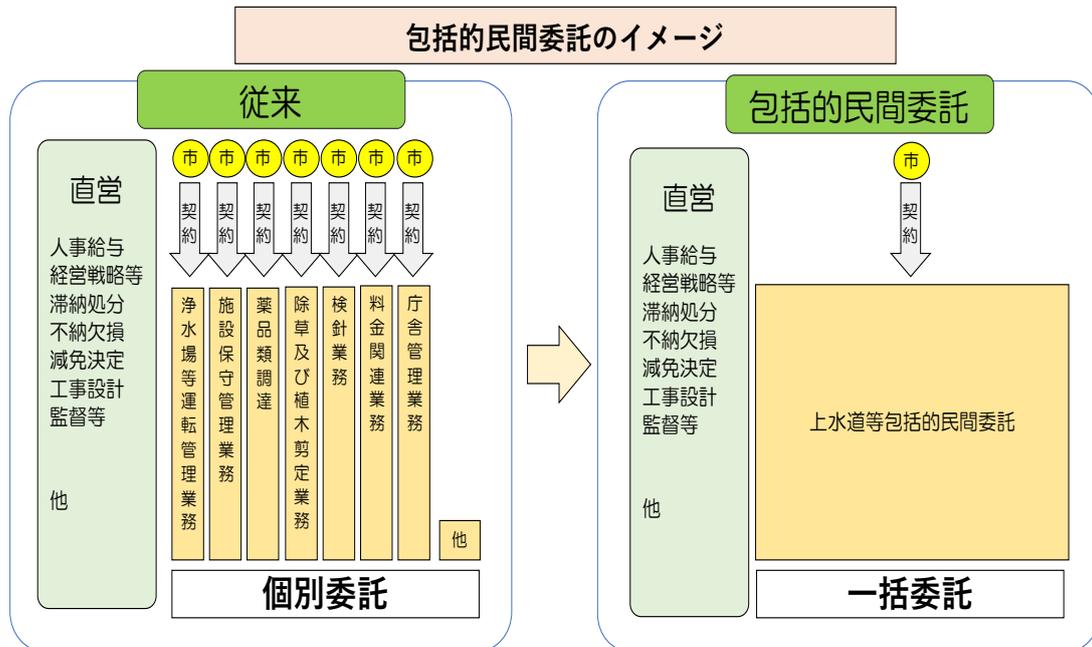
福知山市上下水道部

目次

1	包括的民間委託とは？	1
2	福知山市上水道事業等包括的民間委託の概要	2
3	令和5年度の受注者の主な活動状況	3
4	包括的民間委託経費節減効果	4
5	包括的民間委託導入前後の経営状況等	5
6	モニタリング評価	7
	(1) 評価方法	
	(2) 総合評価	
	(3) 個別評価	
7	おわりに	10
8	資料1 過去5年間のモニタリング項目ごとの100点換算の評価点	11

1 包括的民間委託とは？

包括的民間委託とは、受注者が一括受注によって業務全体の把握ができるようになり、また、性能発注とすることで民間ならではの創意工夫やノウハウ等の活用がしやすくなることで、従来の委託契約よりも更に効率的・効果的なサービスの提供が可能となるものです。



包括的民間委託の3つの要件

長期契約

契約期間が単年度単位ではなく複数年度であること。

一括委託

個別ではなく一括の業務委託であること。

性能発注

性能発注であること。

*性能発注とは、受注者が業務遂行にあたって市が指定した要求水準(性能)を確保し、そのための具体的な業務遂行方法については市が規定せず、受注者の裁量に任せ発注する方法で、従来の具体的に業務遂行方法を示した仕様書発注とは異なり、民間ならではの創意工夫やノウハウ等の活用をしやすくするものです。

2 福知山市上水道事業等包括的民間委託の概要

業 務 名	福知山市上水道事業等包括的民間委託
受 注 者	メタウォーター・メタウォーターサービス・フューチャーイン共同企業体
契 約 期 間	平成30年12月1日から令和6年3月31日 (平成30年12月1日から平成31年3月31日までの期間は業務準備期間)
業務の範囲	ア 水道施設運転管理業務(浄水場等運転管理・水質検査・施設見学等対応)
	イ 施設保安全管理業務(保守管理・計画外修繕及び予防保全への対応・施設修繕・配管等修繕・修繕計画作成支援・水道施設の変更又は改良等に係る支援・施設維持管理・有収率向上)
	ウ コーティリティ管理業務(薬品類調達在庫管理・消耗品等調達在庫管理・光熱水、動力、電力及び専用線管理)
	エ 危機管理業務(危機管理対応・危機管理対応訓練等・災害対策用資機材の管理)
	オ その他の業務(除草及び植木剪定・濁水対応・水安全計画の検証・申請書類等作成支援)
	カ 上下水道窓口業務(問合せ等対応・窓口受付・収納・顧客管理・開閉栓届出対応・配管等状況確認・給水装置関連・下水道排水設備関連・改善指導・水道メーター関連)
	キ 検針業務(水道メーター検針・台帳管理・検針データ管理)
	ク 料金関連業務(料金収納・料金請求還付・口座振替・開閉栓及び清算・漏水減免)
	ケ 滞納整理業務(督促状発送・個別徴収・滞納者管理・給水停止)
	コ 電子計算システム構築及び管理、検査機器管理業務
	カ 周知・広報業務(周知・広報・水道週間、下水道の日の啓発活動)
	シ 総務関連業務(庁舎管理)
	ス 中期事業計画点検業務
	セ 施設情報運用計画作成業務
ソ 施設台帳更新業務	

3 令和5年度の受注者の主な活動状況

月	内容
4月	○熱中症予防対策開始、JV週間実務者会議にて予防対策を周知徹底、事務所前に掲示物、熱中あめ・経口補水液の設置
5月	○春の交通安全啓発活動(約662人通勤通学者交通安全啓発) ○大江町金屋地内漏水対応(断水戸数:約1500戸) ○みどりのカーテン活動(ゴーヤ苗植え、庁舎周辺清掃) ○応急給水訓練、応急資材等の確認
6月	○令和5年度総括モニタリング
7月	○大江町下町地内漏水対応(断水戸数:約40戸) ○水道施設見学 小学生及び保護者18組47名参加《ペットボトルろ過実験・施設見学・給水車展示・水道水飲み比べ等》
8月	○水の日(1日)に合わせて上下水道庁舎前で「打ち水作戦」 ○台風7号災害対応
9月	○秋の交通安全啓発活動(約391人通勤通学者交通安全啓発) ○危機管理講習会(下呂市豪雨災害事例紹介)
10月	○三和町大身地内漏水対応(断水戸数:約90戸) ○人権研修
11月	○福知山マラソンに給水係としてボランティア参加 ○上下水道部消防訓練に参加
12月	○施設事故・停電対応訓練を実施
令和6年1月	○水質汚染事故対応訓練(由良川上流20km地点でのフェノール流出事故を想定)
2月	○経営及び計画業務協議(配水量分析、業務指標、水道ビジョン施策等の進捗報告)
3月	○年度末労働災害防止強調月間(週間実務者会議で周知) ○包括的民間委託の委託期間終了

4 包括的民間委託経費節減効果

【包括的民間委託を実施したことによるVFM算出】（業務コストの比較）

従来の個別委託を続けた場合と包括的民間委託を導入した場合の総事業コストを比較すると、サービス水準を維持しながら5年間のコストを6.07%削減することが出来ました。

金額にすると5年間総額で167,080千円(税抜)、年平均約33,400千円(税抜)の削減額となりました。

個別的民間委託【平成30年度決算数値】

千円(税抜き)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	合計	
歳出	人件費	225,585	225,585	225,585	225,585	225,585	1,127,925
	委託費	198,767	198,767	198,767	198,767	198,767	993,835
	修繕費	101,699	101,699	101,699	101,699	101,699	508,495
	薬品類	24,804	24,804	24,804	24,804	24,804	124,020
合計	550,855	550,855	550,855	550,855	550,855	2,754,275	

包括的民間委託【各年度決算数値】

千円(税抜き)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	合計	
歳出	人件費	107,467	114,485	117,875	116,961	113,807	570,595
	委託費	408,050	408,050	408,050	408,050	408,050	2,040,250
	修繕費					▲ 23,650	▲ 23,650
合計	515,517	522,535	525,925	525,011	498,207	2,587,195	

※包括的民間委託では、修繕費・薬品類は委託料に含まれる。

※修繕費の▲分は、5年間の業務終了に伴い修繕資金のうち余剰分が返還されたもの。

$$VFM=(2,754,275-2,587,195)/2,754,275=6.07\%$$

・・・費用対効果の向上

国土交通省包括的民間委託の導入検討事例 1-4.導入による効果検証(平成24年3月)
府中市「道路施設包括管理検討事業調査報告書」(平成24年3月)を基に作成

5 包括的民間委託導入前後の経営状況等

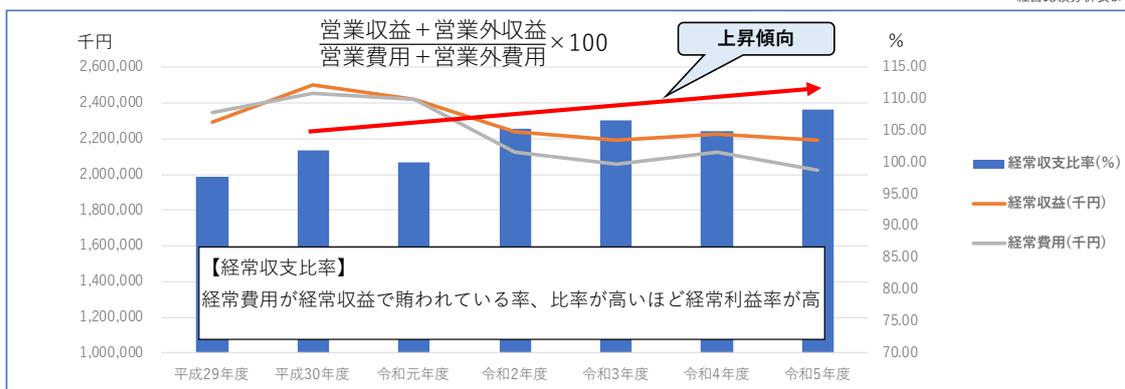
【経営指標による評価】

包括的民間委託導入前後を比較すると、いずれも、良い効果が得られています。

① 経常収支比率

年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
経常収支比率(%)	97.72	101.82	100.02	105.38	106.58	104.99	108.27
経常収益(千円)	2,294,637	2,499,363	2,420,871	2,240,825	2,194,725	2,227,235	2,192,497
経常費用(千円)	2,348,133	2,454,618	2,420,332	2,126,359	2,059,221	2,121,388	2,025,053

経営比較分析表より

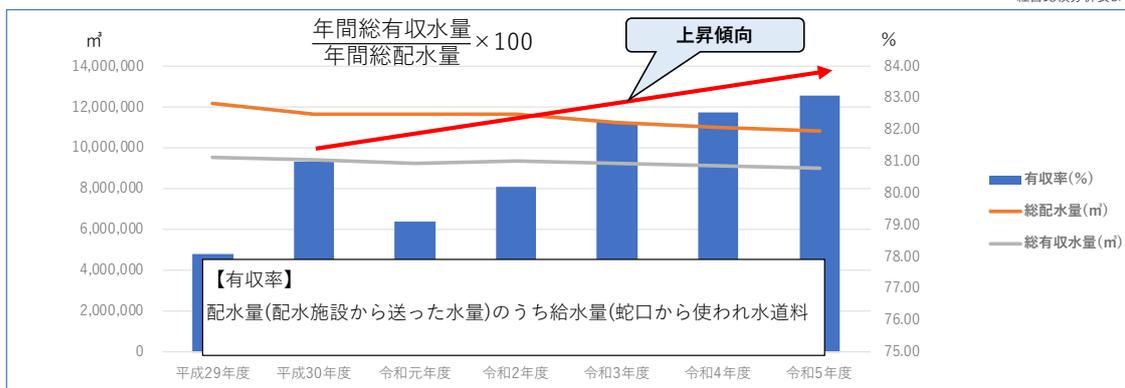


包括開始後の令和元年度は経常収支比率が100.02%と若干低下したが、以降は上昇傾向が続き、令和5年度の最終年度では、包括導入前の平成30年度と比較して6.45%増加している。

② 有収率

年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
有収率(%)	78.08	80.99	79.13	80.20	82.25	82.57	83.07
総配水量(m ³)	12,202,996	11,651,523	11,677,558	11,670,947	11,223,260	11,035,766	10,823,165
総有収水量(m ³)	9,530,103	9,437,114	9,240,926	9,360,120	9,231,248	9,112,511	8,990,786

経営比較分析表より

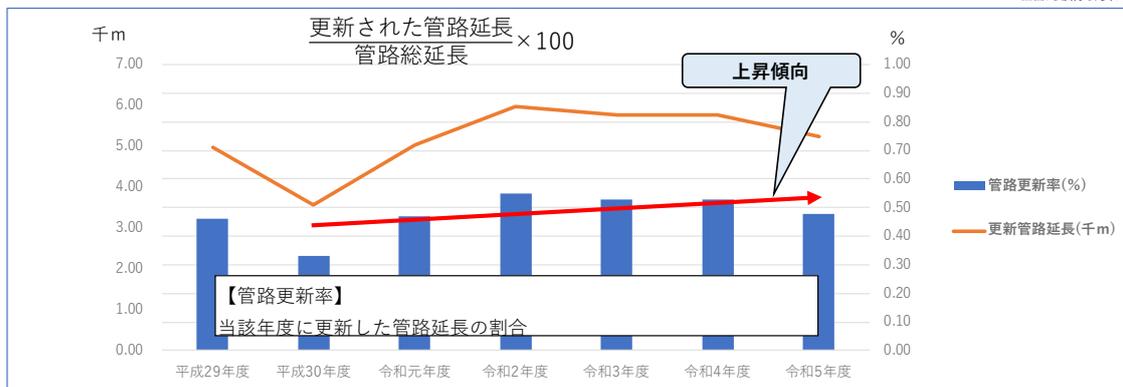


包括開始後の令和元年度は有収率が79.13%と低下したが、以降は上昇傾向が続き、令和5年度の最終年度では、包括導入前の平成30年度と比較して2.08%増加している。

③管路更新率

年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
管路更新率(%)	0.46	0.33	0.47	0.55	0.53	0.53	0.48
更新管路延長(千m)	4.97	3.56	5.04	5.99	5.77	5.77	5.24
管路総延長(千m)	1,079.54	1,081.38	1,081.27	1,082.64	1,083.80	1,085.12	1,086.58

経営比較分析表より

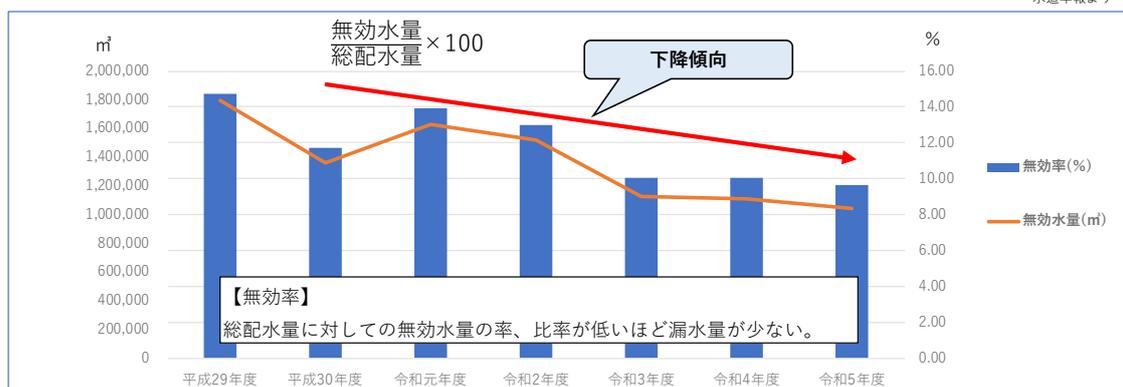


包括開始後の令和元年度は管路更新率が0.47%と上昇し、以降も包括開始前と比較して高い更新ペースを維持し、令和5年度の最終年度では、包括導入前の平成30年度と比較して0.15%増加している。

④無効率

年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
無効率(%)	14.72	11.71	13.92	12.99	10.06	10.07	9.66
無効水量(m ³)	1,796,533	1,364,044	1,625,247	1,516,392	1,129,436	1,111,123	1,045,776
総配水量(m ³)	12,202,996	11,651,523	11,677,558	11,670,947	11,223,260	11,035,766	10,823,165

水道年報より



包括開始後の令和元年度は無効率が13.92%と上昇したが、以降は下降傾向が続き、令和5年度の最終年度では、包括導入前の平成30年度と比較して-2.05%減少している。

6 モニタリング評価

(1) 評価方法

受託者から提出される業務実施報告書(日報、月報、年間)に基づき、書類検査や実地検査により、要求水準書にある業務水準の到達状況を評価確認するもので、毎月の評価を集計したものが評価結果となります。

ア) モニタリングの評価点数は、毎月、評価項目274項目について4段階【◎(1点)、○(1点)、△(0.5点)、×(0点)】で評価を行い、更に重要度や量的な部分を考慮した5段階の「評価ウェイト」(1~5)で乗算し、大・中項目ごとに集計した上で100点満点換算をしています。

なお、「資料1 過去5年間のモニタリング項目ごとの100点換算の評価点」については、実際の年間評価点でなく、わかりやすいように各項目を100点満点に換算して評価点を出しています。

◎については、今回は該当がありませんが、要求水準以上の成果がある場合に使用します。(点数は○と同じで点数には加算されません)

イ) 総合評価の大・中項目の評価は、各モニタリング項目を階層ごとに評価点数を集計し4つの大項目(章)及び3章は4つの中項目に分けて「優」(95以上100)、「良」(80以上95未満)、「可」(50以上80未満)、「不可」(50未満)として評価しています。

ウ) 総合評価については、大項目の点数をそれぞれ大項目ごとの評価ウェイト1章 17/70、2章 3/70、3章 26/70、4章 24/70を乗算し、合計したものを評価点数としています。

エ) 計算例

○1章 業務全般の算定方法(令和4年度評価点数100点の出し方)

- ・14番の「再委託業者の監督」は年1回の評価で○(1点)で評価ウェイトは5、これを乗算して5点(満点は5点)となる。

計算式 $\text{○}(1\text{点}) \times \text{評価ウェイト} 5 = 5\text{点}$

- ・項目ごとの配点におのこの評価ウェイトを乗算し、合計した点数が、77点(満点77点)となる。

- ・これを100点満点換算して、100点(優)となる。

計算式 $77\text{点} \div 77\text{点} \times 100 = 100\text{点}$

- ・総合評価は、1章の評価点100点に1章の評価ウェイト17/70を乗算した点数24.29点となり、同様に他の大項目を計算した点数(4.29、37.13、34.29)を合計して総合評価点数100点(100点満点)となる。

(2)総合評価

令和5年度のモニタリング評価を行った結果、要求水準書に記載した水準をすべて満たしていたため、すべての項目において100.0ポイントの評価となり、総合評価は令和3年度から引き続き「優」となりました。

項目		評価点数									
大項目	中項目	元年度		2年度		3年度		4年度		5年度	
1章 業務全般		優	96.8	優	96.8	優	100	優	100	優	100
2章 前提条件		優	100	優	100	優	100	優	100	優	100
3章 業務要求水準		良	92.1	優	95.5	優	100	優	100	優	100
	3.1 維持管理業務	良	86.6	良	92.2	優	100	優	100	優	100
	3.2 営業業務	優	97.9	優	98.7	優	100	優	100	優	100
	3.3 管理業務	優	100	優	100	優	100	優	100	優	100
	3.4 経営及び計画業務	良	83.9	良	91.1	優	100	優	100	優	100
4章 技術提案		良	87.5	良	93.4	優	100	優	100	優	100
総合評価		良	92	優	95.3	優	100	優	100	優	100

(3)個別評価(令和5年度)

項目	評価内容
1章 業務全般	○適正に実施された。
2章 前提条件	○適正に実施された。
3章 業務要求水準	○各業務について、適正に実施された。
3.1 維持管理業務	<p>○毎朝の打合会議での意見交換において、維持管理面の作業手順を再確認して、対応の遅れがないよう適切な維持管理に繋げた。</p> <p>○365日24時間の施設監視や適切な運転操作により、安全な水道水の安定的供給をした。</p> <p>○災害等による配水量増加、原水水質悪化、施設故障、停電などによる施設異常に対し、漏水調査、施設の運転調整、緊急修繕などを迅速に行った。</p> <p>○漏水時に、過去4年間の経験を活かし、地元周知も含め、断水等の被害を最小限に抑える迅速な対応を行った。</p>

	<p>○水道法に規定されている水質基準に適合するため、浄水場ごとの原水の水質状況を細やかに監視しながら適正な薬品注入ができた。</p> <p>○機器、計装設備等の保守管理により施設の構造を理解し、設備の性能及び劣化状態の把握を行い対応することで、正常な状態で常時稼働ができた。</p> <p>○市内の小中学校等9団体492名の水道施設見学や大学生等3名のインターンシップを受入れた。</p>
3.2 営業業務	<p>○8月の台風7号で被災された方に対して、急きよ水道料金等を減免することとなったが、窓口対応、料金システムの減免処理、減免決定通知書の作成及び発送業務など、的確で迅速な対応を行った。</p> <p>○収納率向上のため、督促状、催告書、給水停止予告通知書の送付や滞納状況に応じ、電話催告や個別訪問、給水停止処分を行った。また、生活困窮等による納付相談には、市の生活保護や自立支援の担当部署と連携するとともに、生活状況により分割納付に応じるなど、柔軟な対応を行った。</p>
3.3 管理業務	<p>○庁舎設備の保守・清掃が適正に実施された。</p>
3.4 経営及び計画業務	<p>○水道事業における実績数値が正確に把握されており水道事業年報の作成が容易となった。</p> <p>○水道事業計画の進捗や達成状況の報告、業務指標の算出などから施策の点検が行えた。</p> <p>○工事完成後や施設修繕後のマッピングシステム入力がすみやかに行われ、漏水対応など緊急時の迅速な対応につながった。</p>
4章 技術提案	<p>○適正に実施された。</p> <p>○危機管理講習会や、応急給水訓練、施設・水質事故への対応訓練を実施された。</p> <p>○福知山マラソンのボランティア活動や庁舎消防訓練、交通安全街頭啓発及び環境美化活動に積極的に参加された。</p>

7 おわりに

福知山市上水道事業等包括的民間委託について、5年間にわたり業務モニタリングを実施してきました。最初の2年間は100点満点にはならなかったものの、市と受託者がコミュニケーションをとりながら改善を進め、令和3年度からは連続して好成績となりました。

また、包括的民間委託の効果により、有収率が向上し管路更新率も順調な推移を示していることから、引き続き、包括的民間委託を継続することで、経営の安定化を図り、安心・安全な水道水を持続的に供給できるよう努めて参ります。

資料1

過去5年間のモニタリング項目ごとの100点換算の評価点

番号	モニタリング項目(要約)	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
1	ISO9001等の理解・協力	100	100	100	100	100
2	市内業者等への再委託優先	100	100	100	100	100
3	労働災害の防止等	100	100	100	100	100
4	環境対策への取り組み	100	100	100	100	100
5	総括責任者等の連絡体制の構築	100	100	100	100	100
6	水道施設運転管理等経験者配置	100	100	100	100	100
7	保守管理業務資格者配置	100	100	100	100	100
8	計画外修繕受講証取得者配置	100	100	100	100	100
9	給水管修繕技能認定者等配置	100	100	100	100	100
10	給水装置に経験者を配置	100	100	100	100	100
11	排水設備の資格者の配置	100	100	100	100	100
12	業務区分に応じた適切な着衣	100	100	100	100	100
13	人材育成の実践	100	100	100	100	100
14	再委託業者の監督	50	50	100	100	100
15	緊急連絡体制整備、応急措置準備	100	100	100	100	100
16	法規及び基準の遵守	100	100	100	100	100
17	次期受注者への引継ぎ体制準備	100	100	100	100	100
18	引継書作成	100	100	100	100	100
19	業務開始時の必要書類提出	100	100	100	100	100
20	施設、事務所等の適切な使用管理	100	100	100	100	100
21	備品の適切な使用・管理等対応	100	100	100	100	100
22	水道施設の運転監視	92	100	100	100	100
23	水道日報等確認整理	100	100	100	100	100
24	巡視点検表等確認整理	100	100	100	100	100
25	現場責任者、副責任者の常駐	100	100	100	100	100
26	取水量のバランス調整	100	100	100	100	100
27	配水池水位の監視	100	92	100	100	100
28	各加圧給水ポンプ所の圧力管理	75	100	100	100	100
29	浄水及び給水水質の水準の確保	100	100	100	100	100
30	水道水質管理計画書作成	100	100	100	100	100
31	最適な薬品注入率管理	75	100	100	100	100
32	原水の水質把握	92	92	100	100	100
33	報告書控え保管	100	100	100	100	100
34	対象施設の適切な自主検査	79	100	100	100	100
35	採水箇所の維持管理	100	100	100	100	100
36	見学者の適切な受入	100	100	100	100	100
37	職場体験学習受入	100	100	100	100	100
38	インターンシップ受入	100	75	100	100	100
39	保守管理業務の詳細記載	100	100	100	100	100
40	適切な巡回点検実施	100	88	100	100	100
41	建築土木構造物等の点検管理	100	100	100	100	100
42	建築土木構造物等故障時対応	100	100	100	100	100

番号	モニタリング項目(要約)	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
43	機械電気設備等点検管理	100	100	100	100	100
44	機械電気設備等の保守	100	100	100	100	100
45	機械電気設備等故障時対応	100	88	100	100	100
46	劣化部材等清掃	100	88	100	100	100
47	電気設備保守	75	100	100	100	100
48	電気計装設備保守	75	75	100	100	100
49	監視制御システム保守	100	100	100	100	100
50	濁度色度計等保守	75	100	100	100	100
51	コンプレッサー保守	75	100	100	100	100
52	光分析装置保守	75	100	100	100	100
53	イオンクロマトグラフ保守	75	100	100	100	100
54	超純水生成装置保守	75	100	100	100	100
55	膜ろ過施設保守	75	100	100	100	100
56	急速ろ過機等保守	75	75	100	100	100
57	細砂ろ過機保守	75	100	100	100	100
58	旧簡易水道日常保守	100	100	100	100	100
59	浄水池ほか底部潜水清掃	75	100	100	100	100
60	自家発電機設備保守点検	75	100	100	100	100
61	蛇ヶ端ポンプ所保守点検	100	100	100	100	100
62	堀浄水場保守点検	75	100	100	100	100
63	天井クレーン定期検査	75	100	100	100	100
64	浄化槽清掃点検	100	100	100	100	100
65	水道施設の修理等	83	75	100	100	100
66	予防保全の提案	38	88	100	100	100
67	修繕費の管理	100	100	100	100	100
68	減断水時の給水活動	88	100	100	100	100
69	応急給水資機材の適切な管理	75	100	100	100	100
70	建築土木構造物等修繕	100	100	100	100	100
71	機械電気設備等修繕	100	96	100	100	100
72	材料等は同等以上を使用	100	100	100	100	100
73	水道施設の緊急修繕提案	88	88	100	100	100
74	水道施設の応急処置	92	92	100	100	100
75	修繕提案	100	92	100	100	100
76	配管等の修理等	100	100	100	100	100
77	減断水時の給水活動	100	100	100	100	100
78	民地での地権者等との調整	100	100	100	100	100
79	鉛給水管修繕時の地権者調整	100	100	100	100	100
80	配管等修繕	100	100	100	100	100
81	使用材料等の承認	100	100	100	100	100
82	配管等修繕を一次対応	100	100	100	100	100
83	配管等修繕前後の発注者報告	100	100	100	100	100
84	配管等修繕費用の協議	100	100	100	100	100
85	中期修繕計画の提案	100	100	100	100	100
86	施設維持管理業務計画書の提出	100	100	100	100	100
87	堀第1水源エアプロー	75	100	100	100	100

番号	モニタリング項目(要約)	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
88	菟原マンガン塔逆洗	100	100	100	100	100
89	丸山取水井逆洗	75	100	100	100	100
90	今西中取水逆洗	75	100	100	100	100
91	日置取水逆洗	100	100	100	100	100
92	夏間浄水場ろ過池逆洗	100	100	100	100	100
93	大身取水清掃	100	100	100	100	100
94	加用取水清掃	100	100	100	100	100
95	轟第2水源取水清掃	100	100	100	100	100
96	菟原取水清掃	100	100	100	100	100
97	田ノ谷取水清掃	100	100	100	100	100
98	岬取水清掃	100	100	100	100	100
99	大原取水清掃	100	100	100	100	100
100	今里取水井清掃	100	100	100	100	100
101	副谷取水井清掃	100	100	100	100	100
102	大身等導水管洗管	75	100	100	100	100
103	堀浄水場着水井清掃	100	75	100	100	100
104	堀浄水場沈殿池形成池清掃	100	100	100	100	100
105	堀浄水場第3沈殿池清掃	100	100	100	100	100
106	堀浄水場沈殿池形成池清掃	100	100	100	100	100
107	急ろ流入渠(2系列)清掃	75	100	100	100	100
108	急ろろ過池清掃	75	100	100	100	100
109	ろ過池のマッドボール除去	75	100	100	100	100
110	上佐々木浄水場着水井清掃	75	100	100	100	100
111	丸山沈殿池清掃	100	100	100	100	100
112	大原着水井等清掃	100	100	100	100	100
113	菟原浄水場着水井清掃	100	100	100	100	100
114	大身着水井清掃	75	100	100	100	100
115	加用着水井清掃	100	100	100	100	100
116	芦刈浄水場着水井等清掃	100	100	100	100	100
117	日置浄水場着水井清掃	75	100	100	100	100
118	今里浄水場着水井清掃	75	100	100	100	100
119	上町浄水場着水井清掃	75	100	100	100	100
120	副谷浄水場着水井清掃	75	100	100	100	100
121	夏間第1第2浄水場着水井清掃	75	100	100	100	100
122	金屋浄水場着水井清掃	75	100	100	100	100
123	緩速ろ過の水抜き水張り	100	100	100	100	100
124	緩速ろ過の砂かき	50	50	100	100	100
125	覆蓋シートの開閉	75	75	100	100	100
126	膜ろ過装置の薬品洗浄	100	100	100	100	100
127	次亜生成装置の薬品洗浄	100	100	100	100	100
128	堀PAC納品受入	100	100	100	100	100
129	堀苛性ソーダ納品受入	100	100	100	100	100
130	堀原料塩納品受入	100	100	100	100	100
131	堀原料塩投入	100	100	100	100	100
132	下荒河浄水場原料塩投入	100	100	100	100	100

番号	モニタリング項目(要約)	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
133	芦洲原水調整棟次亜補充	100	100	100	100	100
134	菟原浄水場PAC受入	100	100	100	100	100
135	芦洲浄水場PAC受入	100	100	100	100	100
136	丸山浄水場PAC受入	100	100	100	100	100
137	芦洲浄水場苛性ソーダ受入	100	100	100	100	100
138	丸山浄水場苛性ソーダ受入	100	100	100	100	100
139	堀グランドパッキン交換	100	100	100	100	100
140	配水系統別配水量分析	63	100	100	100	100
141	配水系統別漏水率	100	100	100	100	100
142	配水系統別漏水率図面作成	100	100	100	100	100
143	配水系統別漏水調査優先順位提案	100	100	100	100	100
144	漏水調査の実施	100	100	100	100	100
145	計画的な漏水調査の実施	75	100	100	100	100
146	マッピングシステム保守	100	75	100	100	100
147	マッピングシステムデータ更新	100	75	100	100	100
148	マッピングシステム入力	100	75	100	100	100
149	薬品類PAC調達在庫管理	100	100	100	100	100
150	薬品類PAC累計額把握	100	100	100	100	100
151	薬品類苛性ソーダ調達管理	100	100	100	100	100
152	薬品類苛性ソーダ累計額把握	100	100	100	100	100
153	12%次亜塩素酸Na 調達管理	100	100	100	100	100
154	12%次亜塩素酸Na 累計額把握	100	100	100	100	100
155	6%次亜塩素酸Na 調達管理	100	100	100	100	100
156	6%次亜塩素酸Na 累計額把握	100	100	100	100	100
157	薬品類原料塩調達管理	100	100	100	100	100
158	薬品類原料塩累計額把握	100	100	100	100	100
159	次亜塩素酸Na の適切な管理	75	100	100	100	100
160	消耗品等の適切な管理	100	100	100	100	100
161	消耗品等購入時報告	100	100	100	100	100
162	消耗品等累計額把握	100	100	100	100	100
163	消耗品等の適正な調達	100	100	100	100	100
164	動力、電力の適切な管理	75	88	100	100	100
165	動力、電力の省エネ等の配慮	75	75	100	100	100
166	専用線の適切な管理	100	100	100	100	100
167	下水道使用量の把握	100	100	100	100	100
168	危機管理計画マニュアル作成	100	100	100	100	100
169	危機管理対応マニュアル対応	50	63	100	100	100
170	危機管理対応マニュアル対応訓練	0	88	100	100	100
171	災害発生時対応訓練実施	100	100	100	100	100
172	災害用機材点検	100	100	100	100	100
173	災害発生時対応訓練参加	100	88	100	100	100
174	日本水道協会京都府支部訓練参加	50	50	100	100	100
175	協定書等締結事業者訓練参加	50	50	100	100	100
176	応急給水資機材等使用管理	100	63	100	100	100
177	災害用備蓄材使用許可確認	50	63	100	100	100

番号	モニタリング項目(要約)	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
178	除草及び植木剪定	100	100	100	100	100
179	捨水等の一時対応	100	100	100	100	100
180	濁水原因の発見	100	100	100	100	100
181	濁水原因の報告	100	100	100	100	100
182	給水活動	100	100	100	100	100
183	福知山市水安全計画の検証	0	100	100	100	100
184	申請書類等の作成	100	100	100	100	100
185	窓口対応案件の報告	100	100	100	100	100
186	各種書類の受付	100	88	100	100	100
187	料金システム顧客情報管理	100	88	100	100	100
188	開閉栓届出の適正処理	100	100	100	100	100
189	布設状況等の対応	100	100	100	100	100
190	窓口業務の適切な実施	100	100	100	100	100
191	排水設備の適切な窓口対応	100	100	100	100	100
192	条例に準拠した説明	100	100	100	100	100
193	水道メーターの適切な管理	75	100	100	100	100
194	確実な検針業務	75	100	100	100	100
195	使用状況の管理	100	100	100	100	100
196	異常水量に対する処置	100	100	100	100	100
197	収納データ消込処理	100	100	100	100	100
198	請求、還付業務	100	100	100	100	100
199	口座振替	100	100	100	100	100
200	開閉栓時手順の履行	100	100	100	100	100
201	漏水減免の適切な事務	100	100	100	100	100
202	督促状発送	100	100	100	100	100
203	適切な催告	100	100	100	100	100
204	納付状況の把握	100	100	100	100	100
205	適切な給水停止業務	100	100	100	100	100
206	システムの適正な運用	100	100	100	100	100
207	適切な周知・広報	100	100	100	100	100
208	啓発活動	100	100	100	100	100
209	警備体制の構築	100	100	100	100	100
210	異常事態等発生時の報告	100	100	100	100	100
211	床面やガラス等の清掃	100	100	100	100	100
212	庁舎の清掃	100	100	100	100	100
213	消耗品の配置	100	100	100	100	100
214	シャッター点検	100	100	100	100	100
215	自動扉点検	100	100	100	100	100
216	エレベータ等保守点検	100	100	100	100	100
217	消防設備点検結果報告	100	100	100	100	100
218	消防設備修繕	100	100	100	100	100
219	ねずみ・害虫防除	100	100	100	100	100
220	吸収冷温水器等点検	100	100	100	100	100
221	GHP 定期点検	100	100	100	100	100
222	中期事業計画等課題確認	100	100	100	100	100

番号	モニタリング項目(要約)	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
223	運用計画策定	100	100	100	100	100
224	施設台帳(施設)管理	75	100	100	100	100
225	施設台帳(管路)管理	75	75	100	100	100
226	更新設備の提案	0	100	100	100	100
227	平日の日勤者は9名以上	100	100	100	100	100
228	3年以上の経験者配置(膜ろ過)	100	100	100	100	100
229	濁度等の基準値設定	75	75	100	100	100
230	膜ろ過設備の最大限活用	63	75	100	100	100
231	堀浄水場の配管凍結防止	100	100	100	100	100
232	捨水実施報告書作成報告	100	100	100	100	100
233	降雨後取水口点検	63	100	100	100	100
234	芦洲浄水場マンガン濃度	50	100	100	100	100
235	自主水質検査の検査項目設定	50	100	100	100	100
236	水質計器の精度確保	100	100	100	100	100
237	捨水実施場所標識掲示	100	50	100	100	100
238	水安全チェックシート確認報告	0	88	100	100	100
239	水道水質管理計画見直し提案	100	100	100	100	100
240	水道事業ガイドラインPIの活用	50	100	100	100	100
241	水源清掃等の随時実施	88	38	100	100	100
242	薬品調達市内企業優先	100	100	100	100	100
243	薬品の搬入量管理	88	100	100	100	100
244	成分分析表確認	75	100	100	100	100
245	薬品管理マニュアル整備	100	100	100	100	100
246	安全データシート掲示	100	100	100	100	100
247	薬品取扱い安全教育	100	100	100	100	100
248	薬品漏洩対応訓練	100	100	100	100	100
249	災害用資機材の管理基準設定	100	100	100	100	100
250	災害時初動基準設定	100	100	100	100	100
251	災害時継続業務設定	100	100	100	100	100
252	危機管理対応マニュアルの見直し	100	100	100	100	100
253	収納率向上課題抽出・分析	100	100	100	100	100
254	適正な債権管理	100	100	100	100	100
255	エリア担当制が機能的運用	100	100	100	100	100
256	庁舎の美観・衛生状態維持	100	100	100	100	100
257	業務効率化の実施	100	100	100	100	100
258	市内業者を優先的採用	100	100	100	100	100
259	水道事業ビジョン等点検	50	100	100	100	100
260	施設台帳の検討	50	50	100	100	100
261	アセットマネジメント確認	50	50	100	100	100
262	更新年度計画の検証	50	50	100	100	100
263	施設情報の更新	75	100	100	100	100
264	研修会、安全大会の開催	100	100	100	100	100
265	JV運営委員会の開催	100	100	100	100	100
266	総括責任者等の居住範囲	100	100	100	100	100
267	緊急時の応援体制の構築	50	75	100	100	100

番号	モニタリング項目(要約)	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
268	地域雇用の創出	100	100	100	100	100
269	地域美化への貢献	100	100	100	100	100
270	交通安全啓発、福祉活動への参加	100	100	100	100	100
271	講座や講習会の開催	100	100	100	100	100
272	町おこしへの貢献	100	100	100	100	100
273	セルフモニタリング実施	100	100	100	100	100
274	ICTの活用	100	100	100	100	100
合計	合計点数/項目数 274	91	96	100	100	100